

横尾忠則氏からの作品受贈について

昨年、横尾忠則氏から905点の作品寄贈の申し出があり、以降の県立美術館における受贈手続きを経て、このたび横尾忠則現代美術館の所蔵となりました。

寄贈いただいた作品は、今後、横尾忠則現代美術館の展覧会等で活用していきます。
なお、横尾忠則氏には、後日知事の感謝状を贈呈予定です。

1 受贈作品数 905点

これまで寄託作品として横尾忠則現代美術館の収蔵庫で保管していたもの。

〈作品内訳〉絵画535点、版画50点、ポスター205点、素描86点、コラージュ23点、立体3点、テクナレーション3点(※)

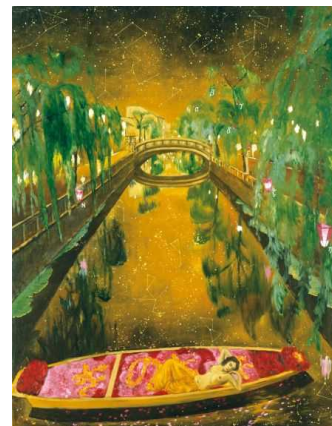
※静止動画(CG)でありながら偏光フィルターとモーターを組み合わせ、まるで水が流れているかのような効果を生み出すライトボックス状の作品

2 評価額総額 33億339万円

- ### 3 主な作品
- ・横尾氏は生まれ故郷である西脇での幼少期の記憶をインスピレーションの源とする事が多く、西脇をモチーフにした作品が多数含まれる。
 - ・全国各地の温泉を取材した「温泉シリーズ」のなかには、有馬、城崎、湯村の各温泉を描いたものがあり、とりわけ「城崎幻想」は質の高い作品。



《暗夜光路 N市-III》2000年 アクリル・布



《城崎幻想》2006年 油彩・布



《夢千代日記》2007-2010年 油彩・布